



# 2023年3月期第2四半期 決算説明資料

東証STANDARD  
(6864)

株式会社エヌエフホールディングス

# 1. 2023年3月期 第2四半期 決算概要

## ● 連結損益

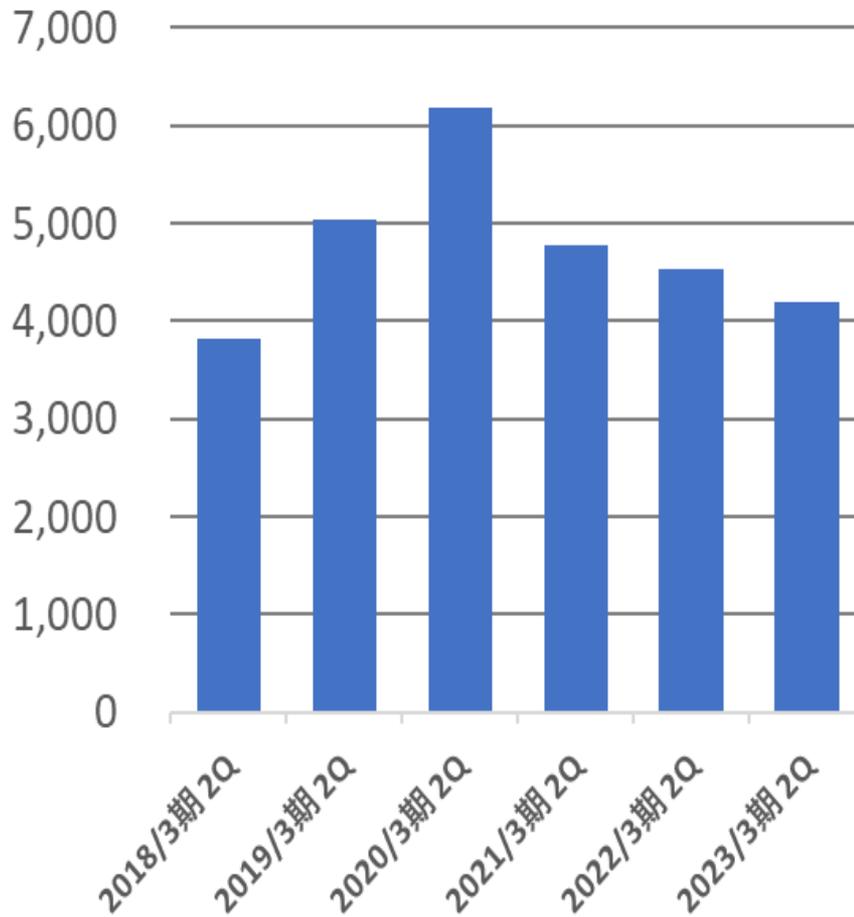
(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	前年同期比 増減率(%)
売上高	4,535	4,188	△7.6
営業利益	307	93	△69.5
経常利益	366	164	△55.0
親会社株主に帰属する 純利益	235	123	△47.5
1株当たり純利益(円・銭)	33.61	17.66	-

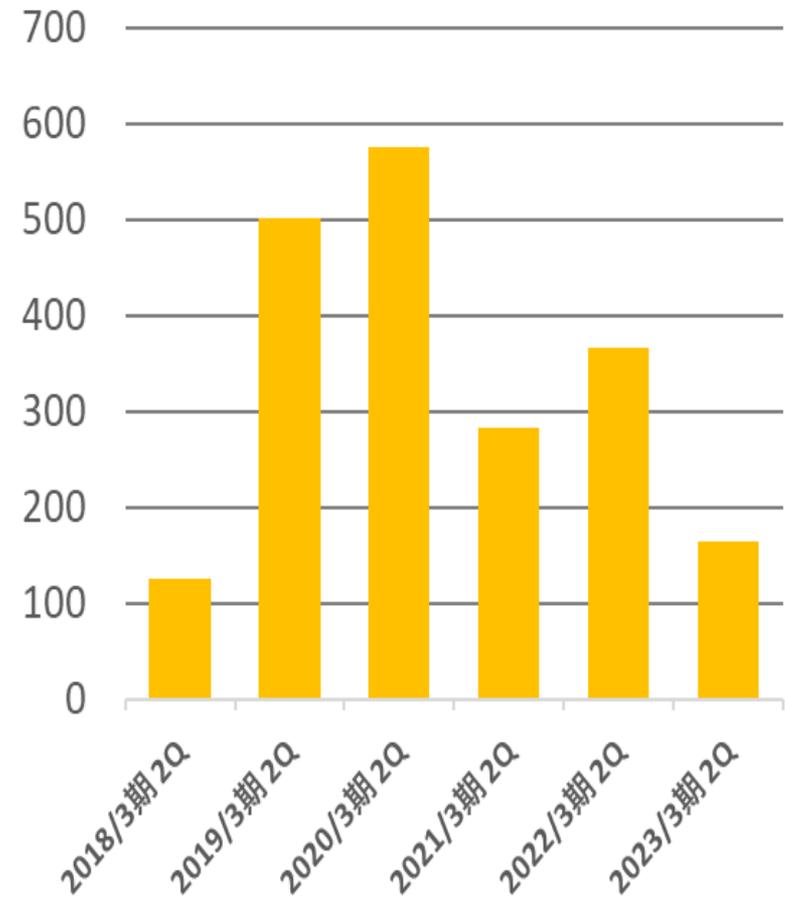
- ◆ 本年度第2四半期の売上高は 4,188百万円（前年同期比△7.6%減）、経常利益は164百万円（前年同期比△55.0%減）、純利益は123百万円（前年同期比△47.5%減）となりました。
- ◆ 計測制御デバイス分野と電源パワー制御分野は、受注は好調に推移しましたが、売上は部材不足による生産遅延の影響を大きく受け、環境エネルギー分野では、コロナ禍の中で一般家庭向け商流からの受注、売上が低迷しました。

## 売上高・営業利益の推移

売上高 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



# ● 上期の事業環境と当社業績への影響



## 上期の事業環境

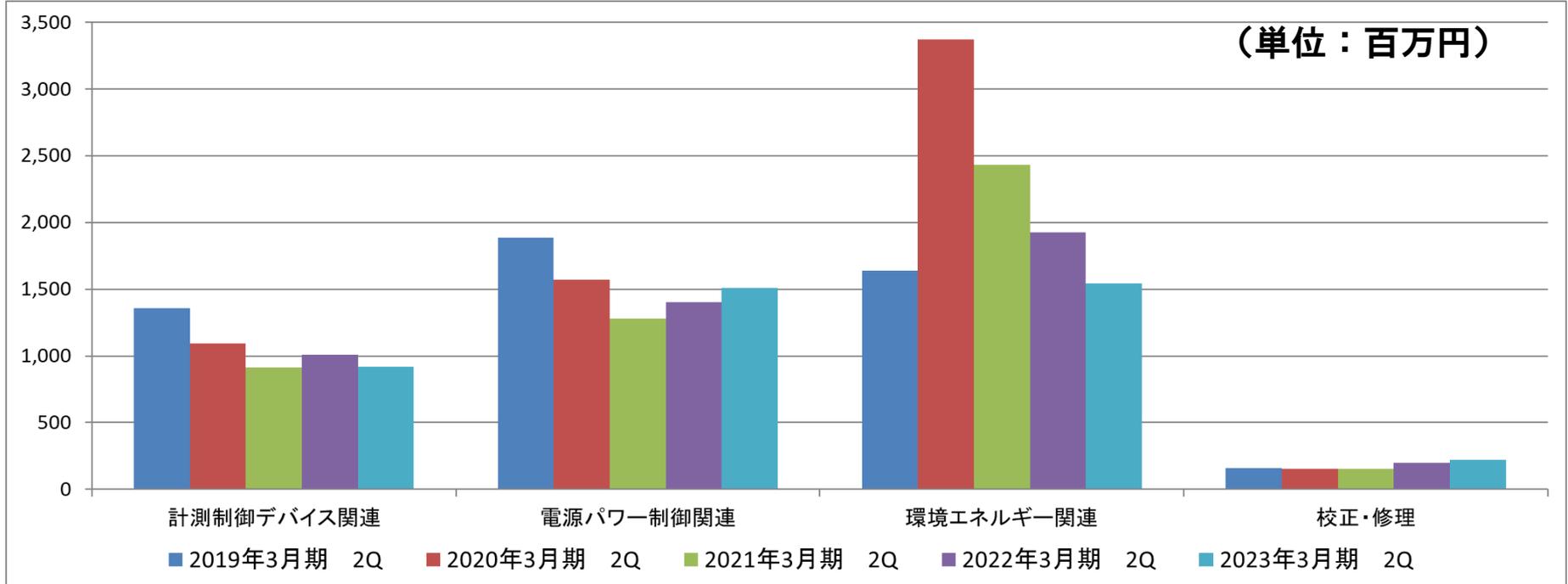
- サプライチェーン混乱の継続による部材不足の長期化
- ロシアのウクライナ侵攻長期化等によるエネルギー・原材料価格高騰
- 7月以降コロナ感染第7波がピーク



## 当社業績への影響

- 部材長納期化による生産遅延の発生による売上減少・受注残増加
- 部材・原材料等の生産コスト上昇
- 一般家庭向け商流を通じた蓄電システムの受注・販売が低迷

# 事業分野別売上高



## 各事業分野の2023年3月期 第2四半期 概況

### 計測制御デバイス関連

売上高917百万円  
(前年同期比△8.9%)

- 業界：社会インフラ関連、半導体製造装置関連
- ×業界：自動車関連、防災関連  
自動車関連の減産や部材不足の影響大。
- 商品：微小信号測定器関連、周波数特性分析器・インピーダンス計測器・電子デバイス
- ×商品：地震計測ロガー

### 電源パワー制御関連

売上高1,507百万円  
(前年同期比+7.4%)

- 業界：産業機器、家電（主に空調）、表面処理関連、電子部品関連
- 商品：カスタム交流電源システム  
汎用直流電源  
表面処理用電源

### 環境エネルギー関連

売上高1,543百万円  
(前年同期比△19.8%)

- ×商品：家庭用蓄電池  
一般家庭向け商流からの受注がコロナ禍で落ち込み

### 校正・修理

売上高220百万円  
(前年同期比+9.9%)

- 商品：販売製品のメンテナンスサービス・校正業務展開強化

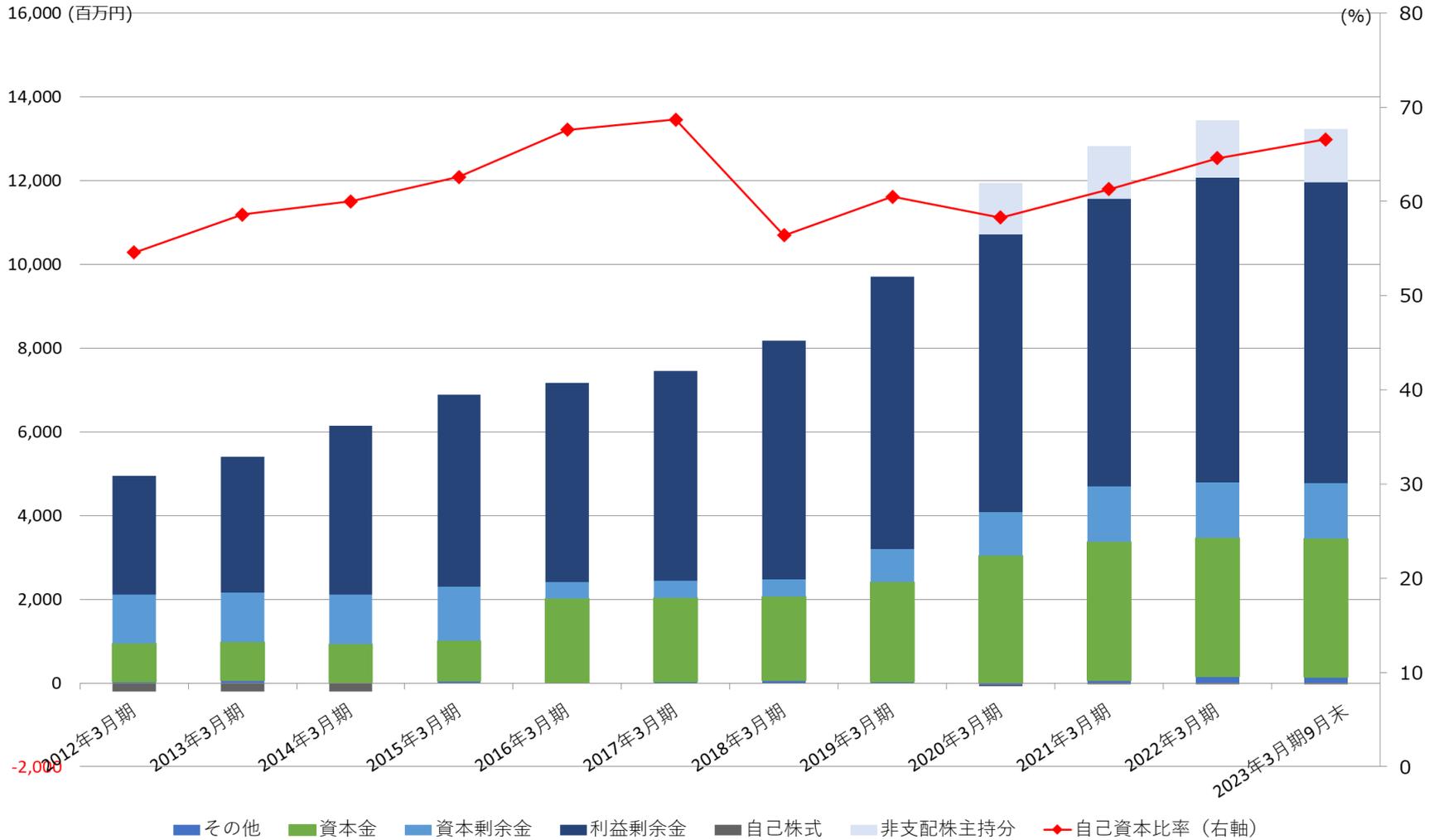
## ● 連結貸借対照表



(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期 9月末	増減
現預金	6,105	5,341	△764
売上債権	3,429	2,854	△575
たな卸資産	4,207	4,684	+477
その他	151	224	+73
流動資産 計	13,893	13,104	△789
固定資産 計	4,743	4,817	+74
資産合計	18,637	17,922	△715
仕入債務	1,613	1,322	△291
短期借入金・社債	420	220	△200
その他	1,131	913	△218
流動負債 計	3,164	2,455	△709
長期借入金・社債	1,830	2,020	+190
その他	225	231	+6
固定負債 計	2,055	2,251	+196
負債合計	5,219	4,706	△513
純資産合計	13,417	13,215	△202

# 自己資本の推移



◆ 本年度第2四半期時点で自己資本11,933百万円(除く非支配株主持分)、自己資本比率66.6%と、引き続き財務の健全性を維持すべく十分な内部留保を確保しております。

## 2. 2023年3月期通期

### 事業展開

# ● VISION



*Leading Company for Measurement & Control*

人々に共感を持たれる新しい価値を創造し提供することにより、  
社会からその存在を認められ期待される “計測・制御のリーディングカンパニー”

## ● Solid & Organic Blocグループ会社

エヌエフグループ会社は、

個々の力を **Solid** な固体質で結集し、その事業展開を**Organic Bloc**として

有機的に協調し、お客様に新しい価値を創造し提供します。

## ● お客様と社会の課題を解決する、新価値創造グループ会社

エヌエフグループ会社は、

グローバルな持続可能目標への貢献と科学技術発展への貢献を礎に事業成長し、

お客様に新しい価値を創造し提供します。

# ● 当社グループの市場



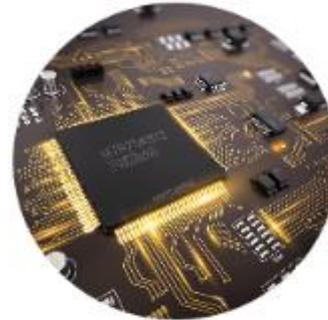
当社の製品は、産業機器、電機、自動車、社会インフラ（電力・鉄道など）から航空・宇宙に至る幅広い市場で活用されています



電力



クリーンエネルギー



エレクトロニクス製品



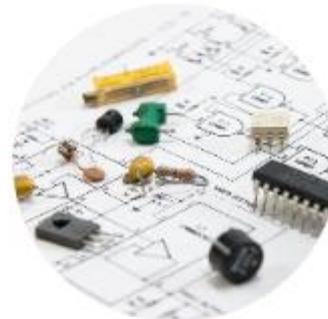
自動車



鉄道



航空・宇宙



電子部品



研究

# 主要事業分野



# 豊かな未来への取組み



豊かな未来へ ———— 計測・制御技術で、未来を拓く新しい価値を創造します。

## イノベーション

## カーボンニュートラル

量子コンピュータ

宇宙開発

再生可能エネルギー

水素エネルギー

ライフサイエンス

スマートファクトリ

V2H/V2L/V2G

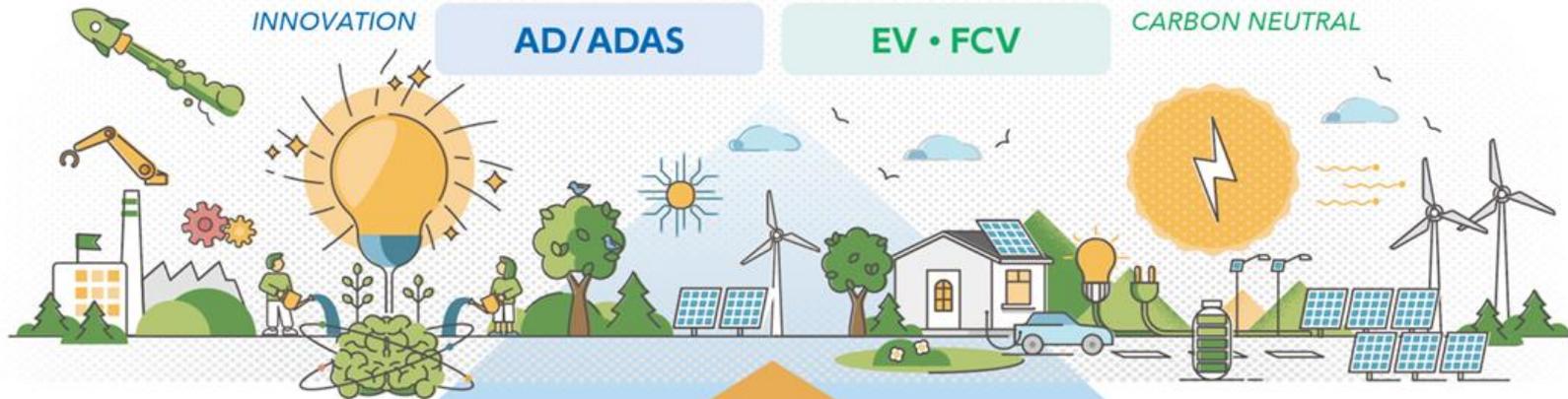
蓄電システム

INNOVATION

AD/ADAS

EV・FCV

CARBON NEUTRAL



計測制御デバイス関連事業

電源パワー制御関連事業

環境エネルギー関連事業

校正・修理事業

■計測機器 ■精密組込みモジュール ■交流電源 ■直流電源 ■インバータ ■カスタム機器・応用システム ■蓄電システム

●高精度信号処理 ●高精度パワー制御 ●組込みソリューション ●システムインテグレーション ●リアルタイムシミュレーション

エヌエフグループ 事業領域

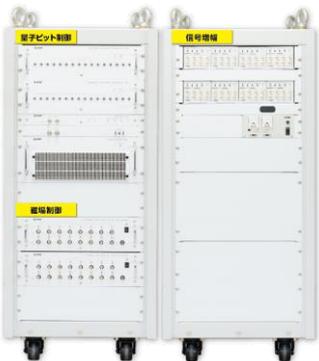
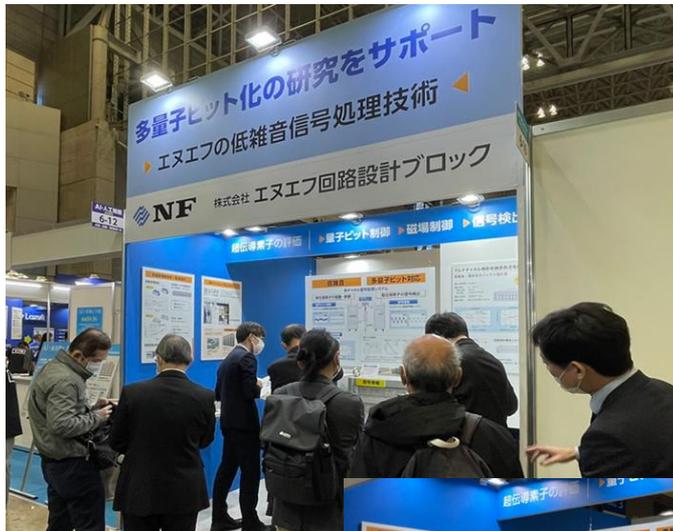
# 新規市場・新規顧客開拓

# 展示会出展



## 量子コンピュータ

量子コンピューティングEXPO  
2022【秋】



### 低雑音信号処理システム

多量子ビット化研究をサポート

## ライフサイエンス

関西ものづくりワールド  
ヘルスケア・医療機器開発展



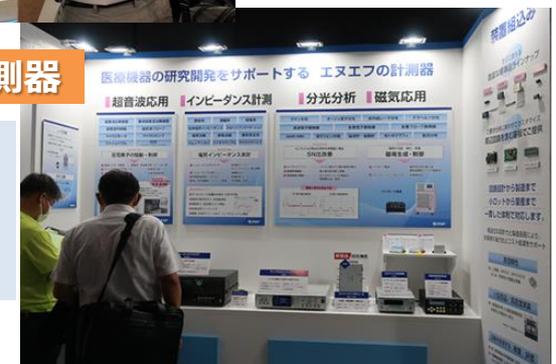
### 生体信号計測ソリューション

#### 微小信号計測

- ・ MRI/NMR
- ・ 生体電流観測
- ・ 活動電位測定
- インピーダンス計測
- ・ 細胞・DNA検出

### 研究開発向け計測器

- ・ 研究開発用計測器の豊富なラインナップ
- ・ モジュール製品により医療機器組込みに



# 新規市場・新規顧客開拓 展示会出展



## カーボンニュートラル

## 計測展2022 OSAKA

グループ4社  
共同出展



### 各種インバータ



### 水素エンジン 燃焼テストシステム



### バッテリー充電用 直流電源



# 新製品

## 各事業領域で新製品投入



### 計測制御デバイス関連

高精度計測器をモジュール化  
分析装置・検査装置などへの組み込みに

微小信号増幅の限界に挑戦  
高利得・広帯域・低雑音



A5サイズ

利得 1T\* (V/A)

DC~300 Hz

高精度分析装置の  
SN比改善(ノイズ低減)に



- 赤外分光分析装置
- テラヘルツ分光分析装置
- 熱物性評価装置
- 半導体検査装置
- 走査電子顕微鏡
- 走査プローブ顕微鏡 …

ロックインアンプモジュール  
LI5501 / LI5502

広帯域電流増幅器  
SA-609F2

\* 1T(テラ) :  $10^{12}$  (=1兆)

# 新製品

## 各事業領域で新製品投入



### 電源パワー制御関連

電子部品・車載電装品などの急峻な変動試験に

高速応答

正負出力



Chiyoda

高速プログラマブル直流電源  
PPシリーズ

### 環境エネルギー関連

工場・商業施設などの高圧受電設備、  
コージェネレーション施設の試験に

需要家  
向け

小型・軽量



電圧2相電流2相保護リレー試験器  
RX47022

従来機種の電力会社等“基幹系統”向けから  
ターゲット市場拡大

# ● 新製品

## 各事業領域で新製品投入



### 環境エネルギー関連

## 蓄電システム リニューアルモデル

家庭用リチウムイオン蓄電システム  
LH3098S

SMART STAR



スマートで安心な暮らしをサポート

株式会社 NFブロッサムテクノロジーズ

## ● 新生産拠点の建設スタート

最終完成予想図



◆ 山口市佐山地区にて、蓄電システムの新生産拠点の建設を開始。2023年3月期に第一期工事完成予定。



# 3. 2023年3月期 通期業績予想

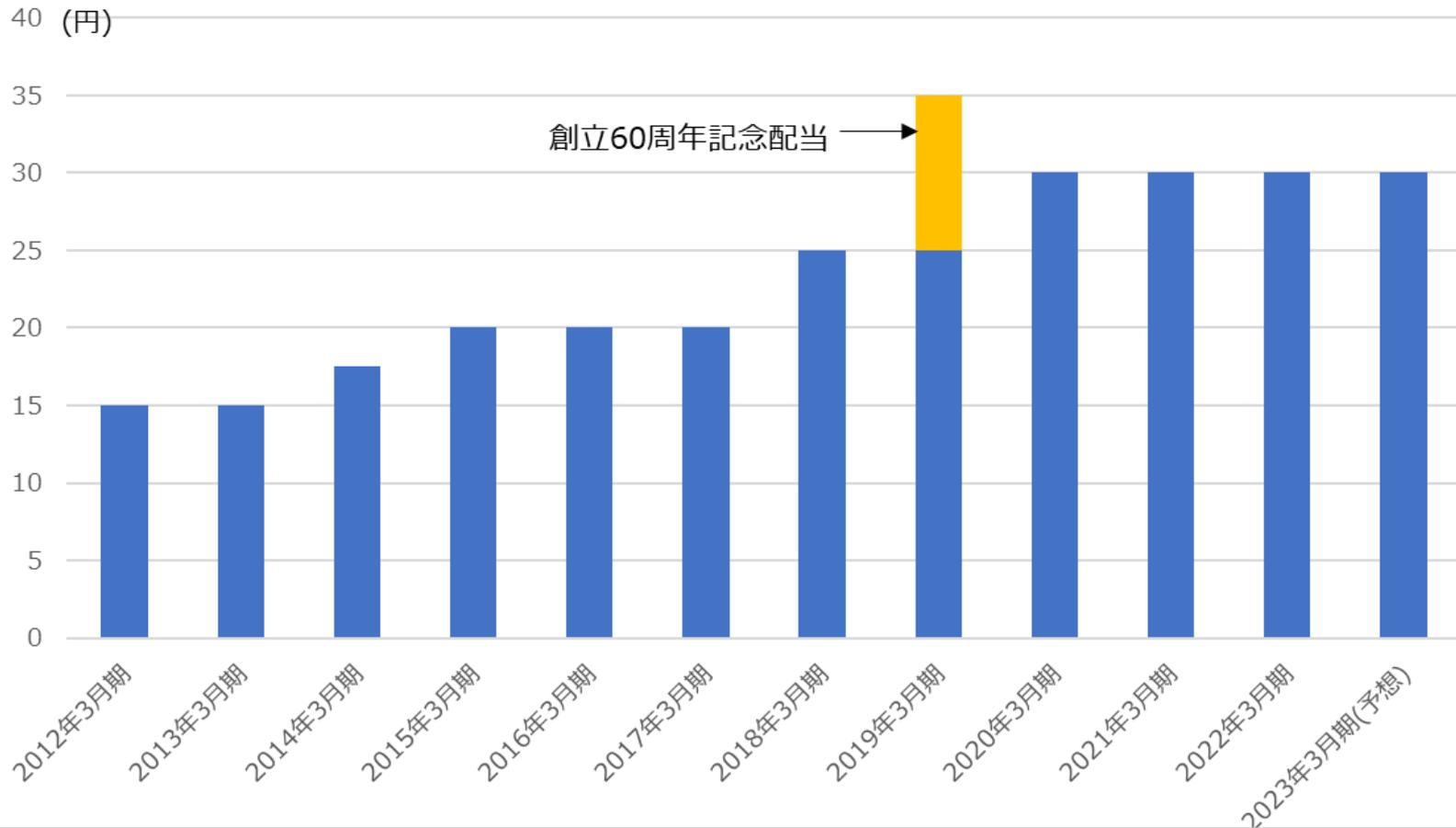
## 2023年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期予想	増減(%)
売上高	10,148	10,000	△1.5%
営業利益	952	350	△63.2%
経常利益	1,058	440	△58.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	615	300	△51.3%
1株当たり当期純利益 (円・銭)	87.69	42.74	-

- ◆ 2023年3月期通期業績も、部材不足、家庭用蓄電システムの回復遅延、原材料等生産コスト上昇の影響を加味し、前年比マイナスを予想しております。

# 1株当たり配当金の推移



- ◆ 配当につきましては、中長期的な発展をも見据え、経営的・総合的観点から、安定配当を基本に業績等を総合的に勘案して決定する方針としております。
- ◆ 2023年3月期配当は最近の業績の動向等を踏まえ、1株当たり30円の配当を予定しております。

## 本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な要素により、異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

### ■ IR問い合わせ ■

<https://nfhd.co.jp/form/inquiry.php>